

被験者ならびにご家族様

2021年1月1日

千葉大学大学院 医学研究院小児病態学、工学研究科生物機械工学研究室

現在、千葉大学医学研究院の小児病態学と工学研究科生物機械工学研究室が共同で「コンピュータ血流解析による冠動脈瘤解析手法の確立と予後予測モデルの構築」に関する研究を行っています。この研究にご協力頂きたいのは、2000年1月以降に当院小児科で川崎病と診断され冠動脈評価のために冠動脈MRI検査、冠動脈CT検査、冠動脈の血管造影検査のいずれかの検査を受けたことがある、あるいはこれから受ける患者さんです。

1. 研究課題名：

「コンピュータ血流解析による冠動脈瘤解析手法の確立と予後予測モデルの構築」

2. 研究の意義・目的

川崎病における冠動脈瘤の重症度は冠動脈内径を用いて評価し、抗血栓治療の必要性を判断しています。本研究から得られる知見により、より詳細に冠動脈瘤内の血栓形成を予測し、新たな重症度評価の指標をつくることが可能となります。これにより患者ごとのより適切な治療法の選択に繋がる精密医療の一助になる可能性があります。

3. 研究の方法

この研究では通常診療で施行する検査（冠動脈MRI検査、冠動脈CT検査、冠動脈の血管造影検査）から得られる画像データを、コンピュータ血流解析技術を用いて解析し血行力学的因子と病気との関連性を調べさせていただきます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。データ等は、管理者を研究責任医師および分担医師に限定して千葉大学医学部附属病院の診療端末内のデータベース（サイボウズ）内で管理します。

研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表いたしません。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

この揭示は文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月29日一部改訂）に基づいて揭示を行っています。

この研究に協力するかどうかは、あなたの自由意思で決めて下さい。研究への参加に同意しない場合も不利益等は一切ありません。ご協力頂けない場合には、原則として結果の公表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関：千葉大学大学院 医学研究院小児病態学、工学研究科生物機械工学研究室

本件のお問合せ先：千葉大学大学院小児病態学 助教 江畑亮太

電話 043 (222) 7171 (代表)